

2015（平成27）年2月28日

保護者の皆様へ

関西大倉中学校  
校長 尾崎 正敏

## 学校評価アンケート結果のお知らせ（中学校）

向春の候、保護者の皆様におかれましては、益々、ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校教育にご理解並びにご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、12月に行わせていただきました学校評価アンケートにつきまして、集約終了致しましたので、ご報告申し上げます。また、ご多忙にもかかわらずご回答いただきありがとうございます。今回のアンケートは、質問項目につきましては、昨年同様35項目、4段階（よく当てはまる・ほぼ当てはまる・あまり当てはまらない・全く当てはまらない）として250名の皆様より回答をいただき評価していただきました。回収率は昨年より約10%程度低下しました。回収率のアップを図ることを課題とし、下記に、今後の課題として、主立ったものを簡単に記させていただきました。また、結果につきましてはHP上に公表させていただきます。

### 記

#### I 回収状況

中学 61.7%（昨年：70.3%）

#### II 課題

##### ① 3「他校にない特色ある教育を行っている」

他校にはないこの広大な校地を有効に利用しようと考え、一昨年夏より、里山サポートネット・茨木の方々のご協力により、校内の森林・竹林の整備にかかっております。年20回程度ご協力いただいておりますが、何分7万㎡と広く、まだ、十分とはいえません。多少、日数もかかるかと存じますが、整備の後には、総合学習などに広く利用する方向で考えております。一度、整備が進みました0号棟（高三棟）北側をPTA総会やご来校時にでもご見学下さい。

## 6「進路にかかわる連絡や情報をきめ細かく提供している」関係

社会見学や中三時における「職業体験」など、キャリア教育に関する行事については、随時整備をしておりましたが、大学進学との結びつきを考えると、昨年同様、取り組みは浅いようです。今後は、生徒が主体的に取り組めるよう精査し進めて参ります。

### ② 34「生徒と保護者と地域の人たちが交流する機会が設けられている」

北摂近隣の公共団体や企業様にお願ひし、キャリア教育の一旦を担う取り組みを他の私学に先駆け実施しています。1年次におきましては、東村農業協同組合の方々のご協力により、農業体験として代掻きから収穫までの稲作の体験を行っています。一昨年は、東村のブランド米の命名にも生徒が係わらせていただきました。今後は、各行事も含め、保護者の方々の参加も可能なかたちのものを思案し、模索していく所存です。

最後に、単に上記にあげた項目だけにとどまらず、今後の教育活動改善のために、保護者の皆様のご助言等も取り入れるとともに、更なる飛躍を目指していく所存です。今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

以上